



公益社団法人  
日本左官会議  
The Sakan Plastering Council of Japan

# 職人がいる町、 塗り壁の ある暮らし

——その終焉がもたらすもの

公益社団法人 日本左官会議

講演会キャラバン 東京編

つい30年くらい前まで、日本の壁といえば左官の壁だった。庶民の家もお金持ちの家も、そば屋も旅館も、学校や役所だって、左官が壁を塗っていた。それらが急速に姿を消していった。多くの左官は廃業し、後継者はいなくなっていく。はたして、左官はもう終わりなのか？日本人はもう左官を必要としていないのか？

2016年。日本左官会議ならではの  
前代未聞の講演会が始まります。

大正期に建てられた町家を改修した「奈良町宿・紀寺の家」。  
撮影/喜多章 コンフォルト145号(建築資料研究社)より

2016年6月13日(月)  
18:00~20:00 開場 17:00

東京大学 弥生講堂一条ホール

東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内

【入場料】 一般 1,500円 (前売りチケット 1,200円)

日本左官会議会員 1,000円 (支援会員・準会員は  
当日入会可能)

挾土秀平 左官・職人社秀平組

原田進 左官・原田左研

小林隆男 左官・江州左官土舟

宇野勇治 建築家・愛知産業大学

西田司 建築家・オンデザインパートナーズ

主催/公益社団法人日本左官会議

協賛/イケダコーポレーション 建築資料研究社/  
日建学院 シリカライム 富士川建材工業

協力/公益社団法人日本建築家協会(JIA) 関東甲  
信越支部 住宅部会 職人がつくる木の家ネット  
伝統木造技術文化遺産準備会 NPO 法人  
緑の列島ネットワーク

[プログラム]

プロローグ

俺たち左官の70年——戦後、左官が歩んだ道 挟土秀平

エピソード1

地域地域の風景に合った最高の仕上げ。  
自分が仕上げた最高の仕上げ。東京・関東の仕上げを中心に。  
横山和弘・小沼充・長田孝司 (以上左官)

エピソード2

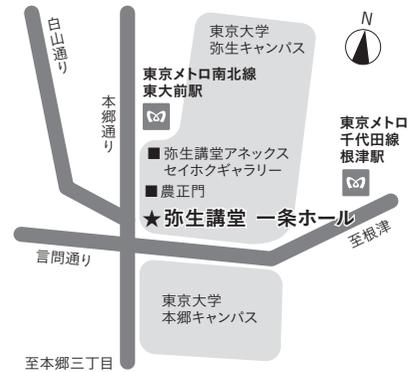
日本の町並み、建築文化を支える左官の仕事 原田進・小林隆男

エピソード3

左官の終焉は近いのか「中塗りして8mm」の壁 挟土秀平

[パネルディスカッションと質疑応答] 左官職人+西田司 進行:宇野勇治

[会場] 東京大学 弥生講堂 一条ホール  
東京都文京区弥生 1-1-1  
東京大学農学部内



東京メトロ南北線「東大前」駅下車 徒歩1分  
東京メトロ千代田線「根津」駅下車 徒歩8分



挟土秀平 Syuhei Hasado

飛騨高山生まれ。30代までは野丁場の左官として大きな現場も仕切る。2001年職人社秀平組を設立、自然から得られる素材による物語性のある独創的な壁を次々に発表。個展、執筆などにも才能を発揮し、海外でも活躍。今年NHK大河ドラマ「真田丸」の題字やタイトルバックも制作。天才肌と親分肌を合わせ持つ、時代の寵児。日本左官会議議長。



原田進 Susumu Harada

大分・日田生まれ。父の下で修業後、久住章氏の弟子となり、1996年、38歳で原田左研を継ぐ。「土や糞や砂や貝灰を水と混ぜて壁に塗ると、その壁に包まれた空気や雰囲気、つまり『あいだ』が人にとってえらく居心地がいいものになる」という。それは明るい自身のキャラクターと見事に一致、ヒゲのスーちゃんとして人望が厚い。日本左官会議副議長。



小林隆男 Takao Kobayashi

滋賀・守山生まれ。父も左官で、地元の現場で修業を積む。土の素晴らしさを世の中に広めていきたいと「天下布土」をかかげ、多分野の人たちとも積極的に交流、ワークショップやボランティアの経験も豊富にもつ。駄洒落や冗談を飛ばしつつ、裏方も引き受けて、後進を親身になって指導する、ヒューマニティ溢れる親方。日本左官会議副議長。



宇野勇治 Yuji Uno

愛知生まれ。名古屋工業大学大学院博士後期課程修了。地域の「土」と「風」を活かした居心地のいい建築をつくることを目指して設計と研究を行い、教育者としてもユニークな指導を展開。職人の気持ち、数値に現れづらい人の感性を大切にしつつ、現代のシステムとの接点を探り、前向きな着地点を提案する。日本左官会議総務理事。



西田司 Osamu Nishida

神奈川生まれ。横浜国立大学工学部建築学科卒業。プロジェクトに関わる全ての人と対話を繰り返す中から固有の言葉を発見し、デザインしていくという手法をとり、建物の設計に留まらず、アーキテクトの領域を拡張し続けている。宮城県石巻、島根県海士町など、まちづくりに関わる活動も行い、人の気持ちを誘発する場づくりを得意とする。

21\_21 DESIGN SIGHT 企画展  
「土木展」 出展のお知らせ

6月24日(金)から9月25日(日)まで、21\_21 DESIGN SIGHT(東京ミッドタウン・ガーデン内)で開かれる「土木展」に、日本左官会議+挟土秀平が出展します。詳しくは、www.2121designsight.jpへ。

入場料・お申し込み

[入場料] 一般 1,500円 (前売りチケット1,200円)、日本左官会議会員 1,000円 (当日入会可能) [定員] 250人

◎事前申し込み制です。下記サイトのページからお申し込みください。  
<http://www.sakanjapan.com/forum.html>

▶一般の前売りチケット(1,200円)ご希望の方も上記ページからご購入いただけます(6月10日18時まで)。

▶「一般1,500円」「会員1,000円」の方も、上記ページのフォームに記入して事前申し込みのうえ、入場料は当日会場でお支払いください。

◎ファクスでも事前申し込み可能ですが、前売りチケットはご購入いただけません。

▶ファクス fax. 03-6667-6108 (下記にご記入の上、ご送信ください)

※当日、日本左官会議に入会する方も会員料金(1,000円)でご入場いただけます。会費5,000円/年(支援会員・準会員)

※定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

ふりがな お名前	職業・所属
ご住所 〒	電話番号 (日中連絡のつく番号)
メールアドレス	申し込み種別 日本左官会議会員 ・ 一般 ・ 当日入会

\* いただいた個人情報は慎重かつ適切に管理し、第三者に提供することはありません。ただし、当法人が関係する講演会やイベントなどのご案内には使わせていただきますので、どうぞご了承ください。

問合せ  
公益社団法人日本左官会議 事務局 〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町4-10 大原第五ビル4B  
tel. 03-6667-6107 fax.03-6667-6108 <http://www.sakanjapan.com>

fax. 03-6667-6108